



介護と
予防

片マヒの症状と 福祉用具の選定ポイント②

今月も
引き続き

片マヒの症状と福祉用具の選定ポイントについてご紹介します。

- 片マヒは体の左半分、または右半分がマヒした状態のことをいいます。
- 脳血管障害(主に脳梗塞)で脳の一部分が損傷することが主な原因です。
- 運動障害、感覚障害といった症状の他、
損傷部位によって失行(運動能力はあるが目的に合った動作ができない)、
失認(例えば目の機能は問題ないが情報が脳に伝わらず見えない)などの様々な症状が生じます。

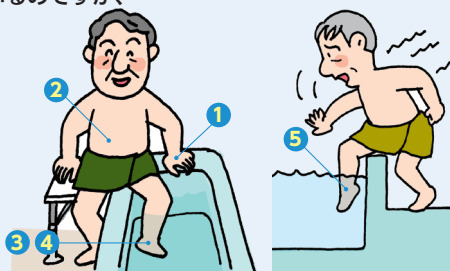
マヒ側を**患側(かんそく)**、
マヒしていない側を**健側(けんそく)**
とも言います



福祉用具の選定ポイントですが、
症状・理由とあわせて理解することが大切です。

例えばお風呂は健側から入ることが推奨されているのですが、
その理由は大きく5つあります。

- 1 健側の手で支えられるため
- 2 健側へ体幹をひねりやすいため
- 3 熱い、冷たいがわかるため
- 4 足裏ですべりそうな感覚がわかるため
- 5 バランスを崩しにくい



患側から入ると、運動障害で①②、感覚障害で③④⑤の支障をきたします。
しかし、健側から入る場合でも**患側への配慮を忘れると、事故につながる恐れ**もあります。

U型座面のように、
**シャワーチェアの座面の
面積が少ないと、
姿勢が崩れやすく
なるので要注意です。**



理由がわかると、
他の動作でも
応用がききますね

前回のおさらいです

マヒには大きく分けて『**運動障害**』『**感覚障害**』があります。

感覚障害には「熱い」「冷たい」「痛い」といった感覚の障害のほか、

『**バランス**』**感覚の障害** も含まれます。



例えばトイレでもバランスを崩しやすいのですが、**どんな手すりを付けるか**がポイントとなってきます。



便座の上ではお尻や太ももを
支える面積が少ないので
マヒ側に**体が傾きがち**
です

L字手すりだけだと、
拭取り時は
手すりをつかめず
体がマヒ側に
傾いてしまいます



両手すりタイプのレンタル手すりだと、
**体の傾きを支えられるので、健側で
の動作に集中しやすい**です



スライド手すりだと、
はねあげタイプより
手すりも
戻しやすいです



■ 手すり環境整備のポイント

ソファでの座位保持や立ち上がり補助



アームサポート手すり メンディ

ソファはくつろげますが、やわらかいので座位がぐずれやすく、立ち上がりもしづらいです。**面手すりを有効に使いましょう。**

支柱が1本なので、設置場所を自由に選べます。



ポータブルトイレや脱衣場での立位保持



室内用自在手すり ツインディ

立位時にバランスが悪かったり、マヒ側の脚がぐずれやすい(膝折れしやすい)場合は、**脚の支えがあると立ち続けやすくなります。**

手で支える手すりと、脚を支える手すりとして2用途を1台でカバー。



玄関の昇降動作補助



玄関用自在手すり ツインディ

マヒの状態によっては、昇るとき・降りるとき、どちらも健側に手すりがある方がよいのですが、必ずしも両手すりの環境ばかりではありません。**片手すりでも健側を支えながら、後ろ向きに降りる方が動きやすい場合もあります。**

パナソニックの玄関手すりは角度をつけられるので脇を締めて安定して降りやすいです。



片マヒの方が前向きだと降りにくい理由

昇りの健側に手すりを設置



健側で持ちにくい



①昇りの健側に手すりを設置すると、降りるときに持ちづらくなる

下りの健側に手すりを設置(患側から降りた場合)



連合反応*で内股で着地
※マヒ側が緊張してしまうこと



②患側から足を下ろしたとき、連合反応で内股で着地しがち

下りの健側に手すりを設置(健側から降りた場合)



患側を降ろしづらい



③健側から足を下ろせる場合でも、患側が降ろしづらくなる

※後ろ向きで降りる場合にも、連合反応が起こることがあります。

玄関先の移動・昇降動作補助



比較的軽度なマヒの場合は、前向きに降りる対応でも問題はないです。必ずしも両手すりをする必要はなく、左図のように**支柱を中央に取付できるタイプもあります。**

新商品

9/25発売 スムーディ

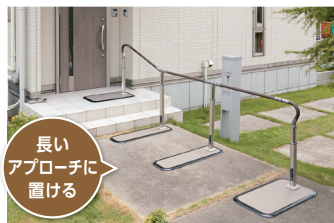
さまざまな玄関先に対応できるレンタル手すりです。



ふみづら踏面に置ける



狭いスペースに置ける



長いアプローチに置ける



上下左右調整して置ける



詳細は「介護・生活快適商品カタログ2019-2020」をご覧ください。

上記品揃え以外も取り揃えております。

ご利用は

次回は

福祉用具の導入事例をご紹介します。

パナソニック エイジフリー株式会社 ケアプロダクツ事業部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

法人のお客様 製品・在庫に関するお問合せ TEL06-6908-8141
個人のお客様 製品に関するお問合せ

0120-365887 受付 | 9:00~12:00/13:00~17:00
時間 | (土、日、祝日休み)

このチラシの記載内容は2019年11月現在のものです。